

もじ市民会館 だより vol.71

三寒四温のこの頃、会館の梅の花がようやくほころび始めました。春はもうすぐそこまで来ています。門司港レトロ地区ではインバウンドも復活、観光客が戻りコロナ前と変わらぬ賑やかさとなっています。3月10日に門司市民会館まつり「舞の祭典」が開催され北九州市内の四社中が艶やかな舞を繰り広げます。また24日は日本の伝統芸能である「能楽」が開催されます。花見には少し早いかもしれませんが、お散歩がてら足をお運び頂けると幸いです。発行責任者/館長 蛭川 裕

3 March 2024

行事名	日程	時間	内容	入場料&お問合せ
門司市民会館まつり 舞の祭典	10回	12:00~16:30	*下記参照	¥1000 *前売・当日とも 門司市民会館 093-321-2907
門司市民会館まつり 「ホールでピアノを弾いてみませんか」	15回 16回 17回	10:00~17:50	*申し込みを締め切りました	*要事前申込 門司市民会館 093-321-2907
能楽「清経」と 子ども能楽教室発表会 半能「和布刈」	24回	14:00~16:30	*右記参照 *チケットは門司市民会館で販売中	¥500 *全席自由*前売・当日共 『能楽』で地域活性化実行委員会事務局（北九州商工会議所産業振興課内） 093-541-0185
北九州市立門司中学校吹奏楽部 第23回定期演奏会	31回	14:00~16:00	曲目：2023年課題曲、マードックからの最後の手紙、ヤングマン他	入場無料 北九州市立門司中学校 093-321-3685

5 May

門司みなと祭カラオケ大会	19回	9:20~18:00	カラオケ大会	¥600*前売・当日共 門司みなと祭カラオケ大会実行委員会（吉谷） 093-381-0709
--------------	-----	------------	--------	--

6 June

門司市民会館まつり 「ホールでピアノを弾いてみませんか」	14回 15回 16回	10:00~17:50	門司市民会館のホールで自由にピアノを弾いてみませんか？ *申込期間 5/6~5/20	一枠 50分 ピアノ一台¥1500 ピアノ二台¥3000 *要事前申込 門司市民会館 093-321-2907
---------------------------------	-------------------	-------------	---	--

※上記公演内容には変更が生じる場合がございます。最新の情報は会館 HP にてご確認ください。

前回の「舞の祭典」舞台より



門司市民会館まつり 舞の祭典

- 日時 3月10日(日) 開場 11:00 開演 12:00 終演 16:30 (予定)
- 出演 藤扇菜玉一門会 真寿聖真社中 若生千翔一門会 松川流一門会
- 料金 1000円 *前売・当日共
- 主催 門司市民会館自主事業運営委員会、門司市民会館、共同企業体グループ A2K
- 演目 長唄 江戸の初春、七福神、安宅の松風、月冴えて、獅子の乱曲、北の螢 ほか

市民会館 INFORMATION

発行日/2024/ 3/1
北九州市立 門司市民会館
門司区老松町3-2 ☎ 093-321-2907 開館時間 9時~22時

能楽公演 「清経」「和布刈」

プロ能楽師による「清経」と地元小学生による「和布刈」をぜひご覧ください

- 日時 3月24日(日) 開場 13:30 開演 14:00
- 料金 500円*全席自由*前売・当日共 *前売券は門司市民会館で販売中
- 主催 『能楽』で地域活性化実行委員会（北九州商工会議所）和布刈プロジェクト（プロ能楽師団体有志）
- 問合せ 『能楽』で地域活性化実行委員会事務局（北九州商工会議所産業振興課内）093-541-0185
- 演目 能「清経」、半能「和布刈」



『能楽』で地域活性化実行委員会は、北九州商工会議所を中心に、能楽を用いた地域活性化の活動に力を入れています。その取り組みの一つとして市内の小・中学校を対象とした「能楽出前授業」を実施しています。この授業を受けた子供たちから希望者を募り、およそ3か月間稽古を積んだ成果を発表会で披露します。お楽しみに！

能楽はユネスコ世界
文化遺産なんだよ！



～ヒトデくんの能楽ひとロメモ～

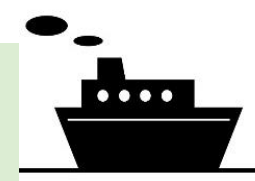
能は謡（うたい＝歌とセリフ）・囃子（楽器）に合わせて演じられる歌舞劇で、能面という仮面をつけているのが特徴です。人間だけでなく、神や鬼、妖怪や草木の精などこの世に存在しないものも多く登場します。

明治44年(1911年) 電車がやってきた



門司～大蔵間に開通した九州電気軌道（株）の電車

明治44年、門司市東本町と八幡大蔵間に路面電車が走りはじめました。現在の西日本鉄道の前身、九州電気軌道です。電車の利用客は工業化の進展に伴い増加する労働者や住民が中心でしたが、開業初年度から174万人の利用があり、国鉄鹿児島線門司駅（現門司港駅）の利用者が五分の一に減少するほどだったと言います。その後、北方線、枝光線など40kmの路線が建設され長年にわたり市民の足として親しまれてきましたが、昭和55年頃から順次廃止されていきました。平成12年、砂津～黒崎駅前間が廃止され、北九州の路面電車は市民に惜しまれながら81年の歴史を閉じました。



もじの思い出

～その④～

～明治44～45年・おもなできごと～

- 明治44年
 - 6月 九州電気軌道の門司～大蔵間が開通 出光商会、門司に設立
 - 11月 大里製粉所設立
- 明治45年
 - 5月 門司市水道通水式
 - 6月 帝国麦酒（株）設立 門司郵便局新築落成
 - 7月 明治天皇崩御、元号が大正に変わる



明治44年頃の棧橋通り



昭和44年頃の棧橋通り

門司港の海峡ミュージアムには明治時代の電車のレプリカが展示されているよ！乗ることもできるからみんな行ってみて！(^_^)!

Memories Of MOJIKI